



男女共同参画

令和2年度第2回海老名市男女共同参画協議会について（結果）

日付	令和2年8月20日（木）発送
形式	書面開催
委員	山本会長、尾崎副会長、今別府委員、大島委員、 八木委員、紅野委員、伊田委員、間宮委員、 白倉委員、神谷委員、高橋委員、滝口委員
事務局	課長 外村、係長 加藤、主任主事 小貫

1 議題

(1) 第1回海老名市男女共同参画協議会について（結果）

・・・公開・発送済みの会議録のとおり。

(2) 第2次海老名市男女共同参画プラン令和元年度事業評価結果報告書及び計画期間5年間の総評（案）の確認について

「第2次海老名市男女共同参画プラン令和元年度事業評価結果報告書及び計画期間5年間の総評」について、協議会からの多くのご意見を頂戴し、作成することができた。協議会委員の皆様在完成した報告書をお送りするので、内容をご一読いただきたい。

また、次のとおり協議会からのご意見について事務局から回答する。

・国保医療課もこども育成課も、実績（成果）の具体性がない。もう少し具体的に書いてほしかった。（P28）

⇒（国保医療課）担当課と調整し、P29、P37に追記しました。

「ひとり親家庭における健康の保持と福祉の増進に
寄与し、経済的負担の軽減を図りました。

受給者 1,817名

医療費助成 58,772,000円」

（こども育成課）P29、P37に掲載済みです。

・講座参加者の性別についてですが、性別での集計は施策の評価に合理的に関連するものであり必要だと考えます。

⇒令和元年度の分はアンケート集計していないため、報告書には人数を

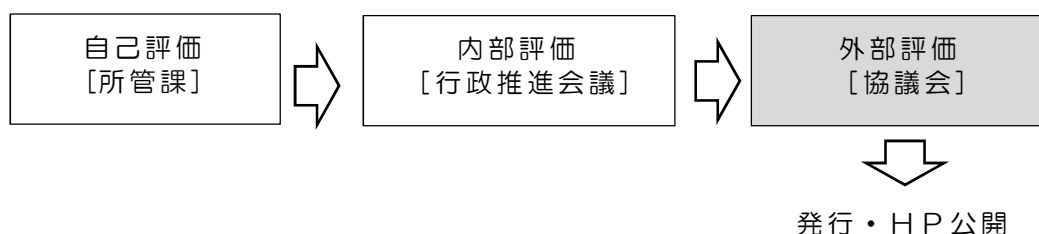
掲載しませんが、次年度以降、男女共同参画に関する講座・講演会等を実施する際はなるべく集計するものとします。

その際、性別について「男性・女性・その他・答えたくない」等、参加者の方々が答えやすいようアンケートの選択肢にて配慮いたします。

・市民生活上、どのような課題があるのか、もう少し具体的にわかると良いと思います。

⇒報告書は市が実施する事業に関する評価であるため、市民の方々にとっての課題について市が直接指導することは目的としていません。ただし、今後実施する啓発事業の中で、市民の方々の生活において親しみを持っていただけるようなアプローチ方法を考えていきたいと思っています。

<男女共同参画プラン 評価の流れ>



2 その他

ご不明な点等ございましたら、事務局までご連絡ください。